

はじめに

芳賀地方の農業・農村の振興につきましては、日頃から特段の御理解と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、今日の農業を取り巻く情勢は、担い手の減少や高齢化の進行、気候変動への対応に加え、国際情勢の不安定化による農業資材等の価格高騰など、厳しい環境が続いております。

一方で、新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月に5類感染症に移行し、農村交流施設の利用者数が増加するなど、コロナ過前の状況に戻つつあります。

このような中、県農政の指針となる「とちぎ農業未来創生プラン」の地域計画である「芳賀地域農業振興計画」を踏まえ、関係機関・団体等との連携のもと、担い手の確保・育成や「とちあいか」の作付拡大、品質向上などを図るとともに、有利な土地条件を生かした大規模経営体の育成や土地利用型園芸の推進、多彩で高収益な農業の展開、関係人口の創出・拡大などに重点的に取り組んで参りました。

今後は、これまでに加え、市町と策定した「とちぎグリーン農業推進方針」に基づき、環境負荷の低減や有機農業の拡大など、新たな取り組みも展開し、芳賀地方の農業・農村の振興を図って参ります。

このたび、本書に、当地域における令和5年度の活動状況や農業・農村の動き、各種事業の実績・統計資料などをとりまとめましたので、業務の参考としていただければ幸いです。

令和6(2024)年3月

栃木県農政部参事兼芳賀農業振興事務所長 蓬田 武